今年も、都心に「六本木牧場」が出現

～ にっぽんの酪農、ギュウっとつまってます！ ～

本会議は６月２日、今年で６回目となる「六本木牧場」イベントを六本木ヒルズアリーナ（東京都港区）で開催した。本イベントは毎年「牛乳の日（６月１日）、牛乳月間（６月）」の中央ＰＲイベントとして開催しており、体験・交流型のイベントを中心に、生活者が酪農家や酪農、酪農に関する情報と触れ合う機会を提供することで、日本酪農及び日本酪農が生み出す安全安心な国産製品に対する信頼・必要性・応援を獲得することを目的としている。

１　昨年を上回る7,700人が来場

気温25度程度と暑さが一息つく天候の中、今年で６回目を迎えた一日限定の「六本木牧場」に、昨年（7,500人）を上回る7,700人の親子連れなどが来場した。午前11時の開会を待ちわびていた大勢の会場来場者は、酪農家を始めとするスタッフの協力により、模擬搾乳体験、ふかふか牧草ベッド、手作りバター体験、酪農クイズラリー、俺と牛コンテスト、牧場劇場（紙芝居）、牛乳乳製品販売など多彩なイベントを楽しんだ。今年は、お笑い芸人の“Ｕ字工事”の２人が一日限定の六本木牧場長に就任し、牛乳飲み比べ、酪農クイズ、模擬搾乳体験などに挑戦した。

〈六本木牧場長に就任した“Ｕ字工事”の２人〉

２　イベントの概要

（１）模擬搾乳体験

搾乳体験コーナーには、イベント開始から長蛇の列ができ、終了まで途切れることがなかった。酪農家をリーダーとするスタッフのサポートを受けながら、小さな子供からお年寄りまで総勢748人の来場者が、牛型の模擬搾乳機での搾乳や、ミルカーの働きを体験した。

〈 大盛況のイベント会場 〉

〈 牛型模擬搾乳機での搾乳体験 〉

〈 ミルカーの機能を実感 〉

（2）ふかふか牧草ベッド

牧草を使用したベッドでは、子供たちが飛び跳ねたり、寝転んだりして、ふかふかな牧草の感触や匂いを体験した。会場では、総勢324人の子供たちが次々と牧草の山に登り、にぎやかな歓声が途切れることがなかった。

〈 ふかふか牧草ベッド 〉

（3）手作りバター体験

酪農家が講師となり、子供たちがバターの手作りに挑戦した。試食した子供たちは、自作バターの出来栄えに大満足した。一方、１日２回の合計36人という人数制限のため体験できなかった希望者からは、「バター作りをしにきましたが、並んでもできなくて残念でした。もっと人数を増やしてほしいです」という意見も聞かれた。

〈 手作りバター体験 〉

〈 自作バターの試食 〉

（4）酪農クイズラリー

酪農に関するクイズ（全４問、三択方式）に、1,421人の来場者が挑戦した。

来場者は会場内で配布されるクイズラリーシートを受け取り、会場内各所にいる酪農家が着用しているビブスに書かれたクイズに回答、ラリーゴールで答え合わせをし、参加賞を獲得した。

出題されたクイズ（正解は第１問：C、第２問：B、第３問：C、第４問：B）は次のとおり。

第１問）乳を搾っている酪農家は日本に何戸あるでしょう？
［A：約42万戸、
B：約８万２千戸、
C：約１万５千７百戸］

第２問）牛乳を夜寝る前に飲むとよく眠れると言いますが、それは牛乳に含まれるある成分のおかげだという研究結果が出ています。そのある成分とは次のうちどれでしょうか？
［A：イヌプトファン、
B：トリプトファン、
C：サルプトファン］

第３問）日本で売られている牛乳のうち、日本国内で作られているのは何パーセント（数量ベース）でしょうか？
［A：40%、B：80%、C：100%］

第４問）エサを食べた乳牛はたくさんの「ふん」や「尿」を出しますが、それらの処理で正しいのは次のうちどれでしょう？
［A：ゴミ箱に捨てる、
B：田んぼや畑の肥料にする、
C：家のトイレに流す］

〈 酪農クイズに挑戦する親子 〉

（５）俺と牛コンテスト

全国各地からエントリーされた酪農家と牛のツーショット写真10点の中から、ＳＮＳ投票とイベント会場投票の合計により、ナンバー１の「俺と牛」を決定した。栄えあるナンバー１には、佐賀県からエントリーされた「つとちゃん＆あいかたさん」が選ばれた。

〈 俺と牛コンテスト 〉

（６）牧場劇場（紙芝居）

酪農家が紙芝居を読み聞かせる牧場劇場に、合計で329人の親子連れが入場した。４回にわたり開演された牧場劇場では、小さな子供たちも、「牧場の仕事」と「牛乳が出来るまで」を説明する紙芝居を熱心に聞き入っていた。

〈 紙芝居に聞き入る子供たち 〉

〈 紙芝居を熱演する酪農家 〉

３　牛乳乳製品の販売

会場内では、９地域12種類の「ご当地ミルク」、７牧場14種類の「牧場アイスクリーム」、国産チーズを使った６種類の「あげ焼きパン」などが販売され、すべての商品がイベント終了までに完売となった。

ご当地ミルク販売コーナーでは、「牛乳飲み比べセット」を購入した来場者が、牛の種類や殺菌方法の異なる３種類の牛乳（ホルスタイン高温殺菌乳、ホルスタイン低温殺菌乳、ジャージー高温殺菌乳）を飲み比べた。

また、牛乳乳製品販売コーナーの商品購入時（全商品対象）には、「ご当地ミルク」に１商品当たり１ポイント、「飲み比べ牛乳セット」と「牧場アイスクリーム」に同３ポイント、「あげ焼きパン」に同６ポイン

〈 牛乳飲み比べクイズ 〉

〈 牧場アイスクリームを満喫する親子 〉

トが付いた抽選補助券が配布され、６ポイントで１回の抽選により、ミルクジャパン書籍「ミルク日記」などミルクジャパン関連の賞品が贈呈された。

４　総括

イベント当日に行ったアンケート調査で、もっとも印象に残った企画としてあげられたのは「酪農クイズラリー」で、「ふかふか牧草ベッド」「模擬搾乳体験」が続いた。自由記述欄には、「スタンプラリーのクイズやパネルで、今の日本酪農の様子が知れて良かったです。子供が興味をもてる内容で良かったです。」といった意見がみられた。

本イベントでは、指定団体を通じて全国の酪農家12名にご協力をいただくとともに、関東生乳販売農業協同組合連合会、全国酪農業協同組合連合会、全国農業協同組合連合会、一般社団法人Ｊミルクから職員の派遣、日本獣医生命科学大学等から学生の参加など、ご協力をいただきました。この場を借りて深くお礼申し上げます。

〈 スタッフ全員集合 〉